

防霜ファン更新事業の実施について

1 概要

国の平成 23 年度第 4 次補正予算で、新たに平成 23 年度から平成 25 年度までを実施期間として、『農業体質強化基盤整備促進事業』が創設されました。

この事業は、農地の区画狭小、排水不良、農業用水の不足などの農業生産基盤の課題を解決するための土地改良事業が中心ですが、農地保全の観点から、既存の防霜施設の更新も事業対象とされました。

市では、多くの防霜施設組合の意向を受け、施設の老朽化に伴う更新事業などを補助対象とするよう、以前から国などに要望を続けていました。

本年度、国の事業を活用しながら、「静岡牧之原茶」の生産の安定化、品質の更なる向上などを図るため、老朽化した防霜ファンの更新を積極的に推進します。

2 事業名称

農業体質強化基盤整備促進事業（国庫補助事業）

3 事業内容

(1) 実施内容

既存防霜施設の更新、新設事業。

(2) 実施箇所（予定）

市内 18 地区・137.2ha（相良地区 9 地区・67.1ha、榛原地区 9 地区・70.1ha）

4 事業予算

480,175 千円（18 地区）

（相良地区：234,720 千円、榛原地区：245,450 千円）

5 事業主体

牧之原市

6 財源内訳（予定）

国庫補助金、空港隣接地域振興事業補助金、受益者分担金

7 実施年度

平成 24 年度